

2023 年度数学教育学会秋季例会プログラム (第 1 報)

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 <http://mes-j.or.jp/>

日 時	9月21日(木)～23日(土)		
会 場	東北大学 対面・オンライン併用で開催		
実行委員長	加藤 卓 (東北学院大学)		
実行委員	大澤弘典 (山形大学)	後藤 学 (白鷗大学)	澤田麻衣子 (群馬大学)
	丹 洋一 (東京福祉大学)	佐々木隆宏 (茨城キリスト教大学)	
顧 問	猪奥倫左 (東北大学)		

総合講演, シンポジウム, オーガナイズドセッションはいずれも仮題

9月21日(木) (受付時間 9:00-16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:00～12:00	歴史・哲学・比較教育 分科会	教員養成・研修分科会	教育課程・評価分科会
13:00～14:00	(第1会場) 総合講演 I 演題未定 藤田宏 (東京大学名誉教授)		
14:10～15:40	(第1会場) 横地清追悼シンポジウム 「横地清から何を学び、それをどう発展させるか」 コーディネータ 守屋誠司 (京都教育大学名誉教授) パネリスト 黒田恭史 京都教育大学教授 利根川誠 元筑波大学附属高校教諭 三角富士夫 元公立小学校教員		
15:50～16:50	専門学校・大学分科会 1		

9月22日(金) (受付時間 8:30-16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	専門学校・大学分科会 2	統計・情報教育分科会 1	
13:00～14:00	(第1会場) 総合講演 II 「数学的モデリングの研究動向について —ICTMA 2 1 を踏まえて— (仮題)」 吉村昇 (熊本大学)		
14:10～15:40	Organized Session A (仮題) 数学教育現代化再考 町田彰一郎 (埼玉大学名誉教授)	Organized Session B 仮題: 探究学習のあり方 佐藤 一 (明治大学)	
15:50～16:50	専門学校・大学分科会 3	統計・情報教育分科会 2	
17:00～18:00	理事会		
	懇親会 (横地先生を偲ぶ会)		

9月23日(土 秋分の日) (受付時間 8:30-16:00) 「教師の日」

	第1会場	第2会場	第3会場
9:00～12:00	高等学校分科会 1	中学校分科会 1	幼稚園・小学校分科会 1
13:00～17:00	高等学校分科会 2	中学校分科会 2	幼稚園・小学校分科会 2

◆参加申し込み 発表者も含め参加申し込みが必要です。

詳細はメーリングリストおよびホームページでお知らせします。入金期限 9月中を予定しています。

◆参加費: 会員・非会員 2000 円 (入金期限以後の場合 3,000 円)

23日(土)「教師の日」のみ参加の幼保・小・中・高・特別支援学校の教員(非会員)は無料です。ただし、予稿集が必要な場合は有料となります。

◆発表申込期間： 2023年6月30日（金）～ 2023年7月16日（日）

学会 Web ページからの申し込みになります。発表希望分科会の指定を忘れないようにお願いします。
発表希望分科会，標題（36文字以内），（必要であれば）副題（36文字以内），会員番号，氏名，所属，メールアドレス，連絡先，共著者名，所属，メールアドレス，概要（200字程度）を入力してください。

発表希望分科会の指定を忘れやすいのでご注意ください。

同一分科会での登壇発表者は1名につき1回限りです。

第1著者及び発表者は学会員に限りますので，申込時に会員番号（学会通信を送付した封筒の宛名ラベルに記載されています）を必ず記入してください。非会員で発表を希望する方は，事前に入会申込み手続きを済ませてください。

◆発表論文送付期間： 2023年6月30日（金）～ 2023年7月30日（日）

発表論文原稿書式を用いて，3ページ以内でMicrosoft Wordにて作成し，WordファイルとPDFファイルを提出してください。Word, PDF, それぞれのファイルの大きさは5Mバイト以内の制限があります。

発表論文原稿書式のWordによるひな型がホームページからダウンロードできます。

Wordでの送付が困難な場合につきましては，PDFファイルでの送付をお願いします。

提出先は学会ホームページです。別途，発表申し込みが必要です。

◆予稿集：予稿集は，著者から提出された原稿をそのまま印刷します。

◆例会プログラム：例会プログラムを30分刻みで作成します（休憩時間を含む）。発表時間は20分です。座長判断により，分科会の残余時間をディスカッション等にあてることがあります。

◆発表会場において，プロジェクタ（RGBおよびHDMI）の利用が可能です。

◆例会中の緊急連絡について： 例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は，電子メールで，**件名に「緊急」**と書き，本文に理由等を書いて，office@mes-j.or.jp宛にお送りください。

（緊急連絡の受付は，9月21日（木）より開始し，23日（土）に終了いたします）

◇分科会担当者

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会	渡邊伸樹，岡部恭幸，加藤卓，守屋誠司
分科会②：中学校数学教育分科会	竹歳賢一，松崎昭雄，吉村昇，高山琢磨
分科会③：高等学校数学教育分科会	及川久遠，二澤善紀，植野義明，佐々木隆宏
分科会④：専門学校・大学数学教育分科会	愛木豊彦，渡辺信，鈴木桜子，橋口秀子
分科会⑤：数学教員養成・研修分科会	黒田恭史，牧下英世
分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会	富永雅，松崎和孝，西川恭一
分科会⑦：統計・情報教育分科会	竹内光悦，船倉武夫，森園子
分科会⑧：教育課程・評価分科会	栗原秀幸，秋田美代，白石和夫

数学教育学会 年会・例会予稿集投稿規定 2023. ○. ○.

1. 本規定は，年会および例会における一般発表論文について定める。シンポジウム，総合講演，オーガナイズドセッション，SG報告等については，第6項を適用する。
2. 学部生の発表は，年会に併設される「大学院生等発表会」で行うのを原則とする。
3. 年会または例会において発表を希望する会員は，指定期日までに，題目，氏名（会員番号），所属，および200字程度の概要とともに発表を申し込む。
題目は，36文字以内とする。ただし，副題（36文字以内）を追加してもよい。
所属名は，現職教員（専任）は，所属校の名称，
退職教員は，元 …… ，あるいは，……名誉教授，とし，
学生・生徒は，所属校名に院生，学生，生徒の別を付記するものとする。
4. 第1著者としての発表申し込みは，年会，例会ごとに，各分科会において最大1件とする。
5. 発表を申し込んだ会員は，指定期日までに原稿を提出する。複数著者による連名論文の場合，第1著者は申し込んだ会員でなければならない。
6. 原稿はモノクロA4版3ページ以内とし，別に定める書式に従ってPDF形式のファイルで提出する。
7. 使用言語は日本語を原則とし，外国語の場合は英語とする。

2023年度 数学教育学会秋季年例会 発表原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内
3. 原稿の書式(2段組を原則とするが, 1 段組も可)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)

4. 原稿締め切り期日… 2023年7月30日(日) 必着

(注) 期日に間に合わないと, 予稿集に載りません.

5. 原稿送付先

学会 Web に提出先を用意します。
発表分科会の指定を忘れないようお願いします。

6. 特に発展性のある発表に関しては, 本人の自由投稿以外にも, それを認めた分科会担当者から, 「学会誌」への推薦を行う場合があります。